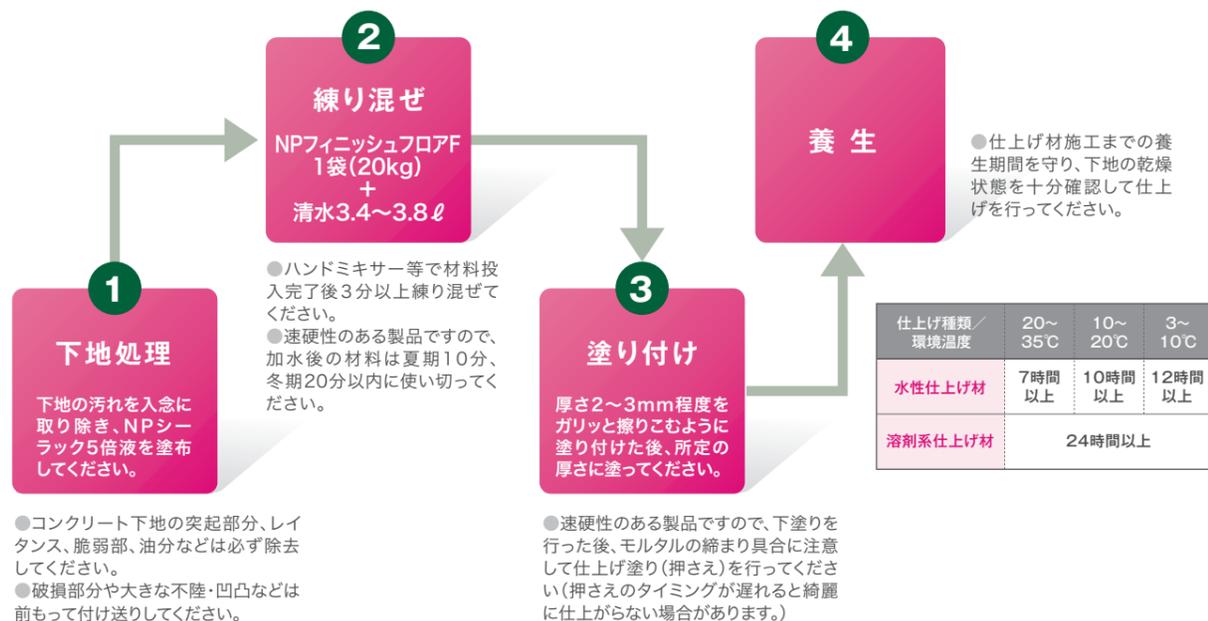


NPフィニッシュフロアFの施工方法



素地仕上げに関する注意点

- 色ムラなど仕上がりが不良の原因となるので、加水後の練り足し、練り戻しは絶対にしないでください。
- 混水量は守ってください。混水量の過多・過少により、不具合が発生する場合があります。特に規定量を大きく上回る混水量は、硬化時間の遅れ、仕上がりが不良に繋がります。
- 素地仕上げを行う場合、混水量や施工条件(気温、押さえのタイミングなど)によって色調に濃淡を生じる場合があります。色調は現場での見本塗り後、決定して下さい。

施工上の注意点

- 改修工事などで旧仕上げ材の上にNPフィニッシュフロアFの施工を行いたい場合は、事前に弊社品NPカチオンを旧仕上げ材の上に施工して、健全な下地とした上でNPフィニッシュフロアFの施工を行ってください。  
(旧仕上げ材がNPカチオンの適用下地であることが前提です。NPカチオンの施工方法に従ってください。)
- 強風での施工は避けてください。また硬化するまでは急激な乾燥を避けてください。
- 軽歩行が可能となった場合でも、床表面は傷つきやすいので、十分注意してください。
- 製造日をご確認ください。有効期限は製造日より3ヶ月です。

注意事項

- 〈使用上の注意〉
- 取扱いは必ず保護具(保護手袋・保護眼鏡・マスク等)を着用してください。
  - 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
  - 取扱後はうがい及び手洗いを十分に行ってください。
  - 取扱後の器具類は早めに水洗いしてください。
- 〈応急処置〉
- 目に入った場合……直ちに多量の水で15分以上水洗し、医師の診断を受けてください。
  - 皮膚に付着した場合……直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
  - 誤飲した場合……大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 〈運送上の注意〉
- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。
  - 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
  - 湿気、水漏れに注意してください。
- 〈廃棄上の注意〉
- 都道府県条例に基づき処理するか許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 〈漏出時の注意〉
- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。

**Fast 速硬・速乾!**

**Finish 素地仕上げ可能!**

**Floor 耐荷重床に最適!**

**Free 仕上げ材を問いません!**



# NP フィニッシュフロア

## 仕上げ兼用 床用補修材

### 速硬・速乾タイプ

NPフィニッシュフロアFは“モルタル素地仕上げ材”としても使用できる、耐摩耗性や超低収縮など従来品に無い高い性能を備えた、画期的な製品です。



NPフィニッシュフロアF 20kg/袋

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1403015
放散等級区分	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

色調見本



常備在庫品はグレイです。ライトグレイおよびダークグレイは受注生産品となります。

※印刷のため、実際の色調とは異なる場合がありますので、色調決定に当たっての参考としてください。

# 補修と仕上げを兼ねた一発施工で工期短縮!!

# フィニッシュフロアF 6つの特長

## 特長1 速硬性・速乾性

標準条件(20℃)で施工完了後 約2時間で軽歩行が可能です。  
乾燥速度が極めて速いので、水性仕上げ材なら  
最速 夏期7時間後、冬期12時間後に施工出来ます。

## 特長2 溶剤型仕上げ材もOK

強度発現性に優れており、塗り床など各種溶剤型  
仕上げ材の下地として使用できます。  
通期において、最速24時間後に施工出来ます。

## 特長3 耐摩耗性

高い耐摩耗性能により、倉庫、工場、駐車場などの  
苛酷な部位に使用できます。(※詳細データは右ページ下を参照)

## 特長4 付着耐久性

カチオン性アクリル系粉末樹脂を十分量配合しており、  
抜群の付着性を発揮し、耐久性に優れます。

## 特長5 素地仕上げ可能

耐摩耗性+付着耐久性+従来品に無い超低収縮  
(長さ変化率0.03%)により、素地仕上げを可能としました。  
仕上げを兼ねた一発施工が出来ます。

## 特長6 選べるカラー

従来の床補修材には無いカラーバリエーション。  
コンクリート系統色の3パターンからお好きな色を  
お選び頂けます。

(※ライトグレイ、ダークグレイは受注生産品)

### 標準仕様

製品名	適用部位	適用仕上材	適用下地	標準塗り厚	塗り面積	標準調合
NPフィニッシュフロアF	内床・外床*	素地仕上げ 塗り床、床貼物、 陶磁器質タイルなど	コンクリート、 モルタル、 PC板	3~15mm	約4m <sup>2</sup> /袋 (3mm厚)	粉体1袋(20kg) あたり 清水 3.4~3.8ℓ

※外床については、常時水掛りがある部位に関しては素地仕上げを避け、仕上げを施してください。

### 用途

- 工期がとれない緊急工事の下地調整または仕上げ工事
- 工場、倉庫、駐車場など重量物が通過する床面の下地調整または仕上げ工事
- モルタル素地仕上げが要求される部位の仕上げ工事
- 各種塗り床仕上げの下地調整
- 新築・改修工事の床工事全般

### 性能

#### ■ 硬化時間の目安

項目\施工温度	20~35℃	10~20℃	3~10℃	3℃未満
軽歩行可能時間	約2時間	3~5時間	5~7時間	施工不可
水性仕上げ材の施工 (最短)	約7時間	10時間後	12時間後	施工不可
溶剤系仕上げ材の施工 (最短)	24時間後			施工不可

#### ■ 各種仕上げ材との付着性(20℃条件)

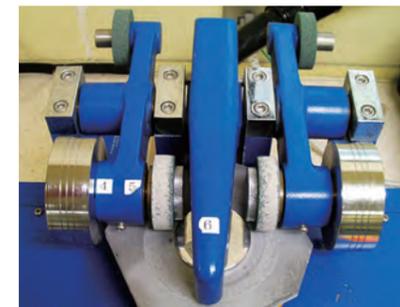
仕上げ材の種類	仕上げまでの時間	仕上げ後の養生日数	付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )
溶剤型エポキシ樹脂塗り床	24時間後	7日	2.9
ビニル共重合樹脂系 溶剤型接着剤	24時間後	7日	2.0
水性アクリル樹脂塗料	7時間後	7日	2.7
陶磁器質タイル (セメント系張付け材)	7時間後	7日	2.2

#### ■ 物性値

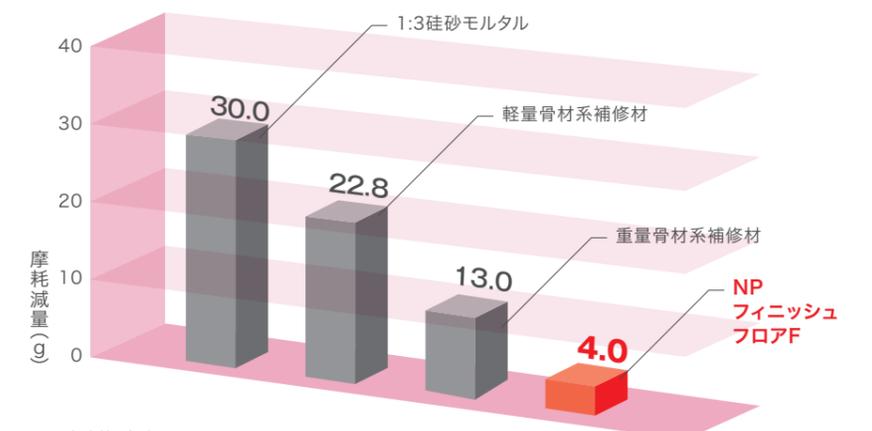
試験項目	試験結果	品質規格	試験方法		
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れないこと	JIS A 6916 建築用下地調整塗材 CM-2による		
耐衝撃性	ひび割れ 及び はがれなし	ひび割れ 及び はがれないこと			
曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	6.7	5.0以上			
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	材齢1日	20.0		—	
	材齢28日	40.1		10.0以上	
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	材齢1日		1.9	—
		材齢28日		2.7	1.0以上
	低温養生	材齢1日		1.1	—
		材齢28日		2.5	0.7以上
吸水量(g)	1.2	2以下			
長さ変化率(%)	0.03	0.15以下			
引っかかり試験(mm) (加圧力 1.0kg)	20℃・材齢1日	0.25	傷幅0.6mm以内は◎	日本建築工学会式 引っかかり試験器による	
	20℃・材齢14日	0.15			

※記載の数値は自社での測定値であり、保証値ではありません。

#### ■ 耐摩耗性



□ 試験方法: テーバー式摩耗試験機による試験  
(摩耗輪H-22、荷重1kg、500回転)



□ 試験体: 塗り厚3mm  
20℃、60%R.H.で14日養生